



プロフェッショナル を紹介します!!

Vol.1 大石景子さん

“放射線看護専門看護師”の第1期生（2022年度日本放射線看護学会にて認定が開始）に当院看護師の大石景子さんが合格されました。今後の活動目標等について伺いました。

Q 放射線看護専門看護師とは？

A Radiological Nursing：今年度初めての専門看護師が全国で3名誕生しました。役割は放射線事故・災害、放射線診療を受ける対象者とその家族へ水準の高い看護の提供とともに、職業被ばく低減の方策等、施設における体制を構築することとされています。

Q 放射線看護専門看護師をめざしたきっかけは何ですか？

A 放射線診療を受ける患者の看護に多く関わる中で、あれっ？っていう疑問を持つことが多くありました。それは、患者さんに対してもそうだし、看護スタッフの被ばくに関する印象や行動もそうで、そう感じたことと福島放射線災害がきっかけですかね…。

Q 現在の仕事内容を教えてください！

A 放射線治療を受ける患者さんの看護が中心です。治療に対する不安や副作用への対応だけでなく、専門看護師として学習を深めたあとは患者にとって有益な治療となるのかどうか、最善の方法かどうかなど、患者の思いや身体状況を放射線治療医へ情報提供し、治療の方法についてディスカッションすることも多くなってきました。

Q 今後の抱負を教えてください。

A 一言でいうと放射線看護の基盤づくりです。看護師の職業被ばく、防護の問題では管理の大切さを伝えていくことや、放射線看護領域のエビデンスの構築です。放射線治療の副作用にしてもエビデンスのある標準的なケアが少ないので、放射線看護の基盤となるものを1つひとつ創り上げていくことが一番の課題だと考えています。

